

とねやま

編集・発行

大阪府立刀根山支援学校
 本校教育部・訪問教育部
 ☎06-6853-0200
 大阪精神医療センター分教室
 ☎072-847-6951
 阪大病院分教室
 ☎06-6876-5229
 関西医大総合医療センター分教室
 ☎06-6995-5215
 関西医大附属病院分教室
 ☎072-845-7033
<http://www.osaka.c.ed.jp/toneyama.y/>

「ご卒業おめでとうございます」

校長 栗山 和幸

例年にない極寒の冬が通り過ぎ、ようやく春色のなごやかな季節となりました。温かいお日様の祝福を受けて晴れてご卒業される皆さん、ご卒業おめでとうございます。皆さんの新しい門出を心よりお祝い申し上げます。これからは、それぞれの道に進みます。中学校(部)・高等学校(部)での新しい学習環境や地域社会での人間関係等で悩み事が多くなるかもしれません。しかし、それら全てが青春時代の大切な勉強です。自分の将来や人間関係等に悩むことで、強く豊かな心が養われると思います。何事にも積極的にチャレンジしていけば、新たな自分が発見でき、青春時代の良き思い出になるでしょう。また、皆さんそれぞれの将来の目標へ向かう道のりは、決して平坦な道ばかりではありません。困難や挫折が待ち構えているかもしれません。努力を続けたとしても切り開くことができないことがあるかもしれません。しかし、失敗を恐れず、勇気を持って、自分の夢の実現に向かってチャレンジを続けてほしいと思います。きっと、皆さんは一つひとつの苦難を乗り越え、一人前の大人へと成長してゆくとおもいます。皆さんの新たなる門出を心より祝福するとともに更なる発展を願っています。

ご卒業おめでとうございます

【小学部】

ご卒業おめでとうございます。体育祭では、「無責任ヒーロー」の曲に合わせて格好良くダンスを踊りましたね。修学旅行では、奈良で大仏や鹿を見ましたね。算数や国語の授業では、それぞれの課題を頑張りましたね。休み時間は、先生や友だちと楽しくあそびましたね。分教室でたくさんの思い出ができましたね。4月からはいよいよ中学生です。自覚と目標をしっかりと持ってこれからもがんばってください。

【中学部】

ご卒業おめでとうございます。学習発表会や校外学習など、行事への取り組みを通して、最後まで諦めずにやりきる強さや、仲間と協力することの楽しさなど、今後の人生において大切なことをたくさん学ぶことができました。また、一生懸命取り組んだ授業や、友だちと楽しくすごした休み時間など、分教室でのさまざまな良い思い出もできましたね。4月からは高校生になります。分教室での経験を糧に、自分らしい生き方を見つけてください。

大阪精神医療センター分教室 教職員一同

【高等部卒業を迎えて】

YAさん、ご卒業おめでとうございます。学習や学校行事でいつも生徒の中心となって大活躍していましたね。特にパソコンで作った創作ゲームは、多くの人を夢中にさせました。車やゲーム等自分の好きな事についてのくわしすぎる(マニアックすぎる?)話も楽しかったです。洞察力に優れ、ポケもツッコミも難なくこなし、まわりの人たちを明るくしてくれる素敵なYAさんを教職員一同これからも応援しています。

【中学部卒業を迎えて】

I・Kさん、N・Aさん、N・Yさん、ご卒業おめでとうございます。中学部での3年間はどうか?この3年間で勉強、行事での取り組みなど、楽しいことばかりではなく、つらいこともあったでしょう。しかしそれを乗り越えて、頑張ってきたことがこれからの人生に役立ち、これからの自分を支えてくれることでしょう。次は高等部ですね。高等部の3年間もあつという間だと思います。しっかりと目標を立てて目標に向かって自分のペースで頑張ってください。教職員一同これからも応援しています。

本校教育部 教職員一同

◎校外作品展◎ 今年も2月16日(金)から2月27日(火)にかけて、蛍池の図書館前展示コーナーで刀根山支援学校児童生徒作品展が行われました。本校教育部、訪問教育部、各分教室の子供たちが頑張った作品が一堂に集まりました。各分教室の取り組みのちがいがそれぞれの特徴のよく出た、華やかで楽しい雰囲気のある素敵な作品展示会になりました。毎年開催していますので、機会を見つけてぜひご来場ください。

本校教育部

☆卒業の言葉☆

高3「YA」：刀根山支援学校での中学部からの6年間はあっという間の出来事でした。高等部最後の文化祭では、中学部3年生の時に始めたトップスピードを完結することができました。トップスピードは先生方や生徒みんなの協力があって出来た作品です。なので、感謝の気持ちでいっぱいです。最後に僕を支えてくれた、家族、先生方、生徒のみなさん今までありがとうございました。これからも応援よろしくをお願いします。

中3「IK」：中学部の3年間は、とても短かったけど楽しかったです。一番、心に残ったことは中3の体育祭です。初めて体育祭のキャプテンになってチームを代表しました。キャプテンになることはとても大変だなと思いました。だけどMVPをとれて良かったです。修学旅行はディズニーシーに行きました。家族の元を離れて旅行に行くので少しだけ不安になりました。でも友達と3人で、ディズニーシーに行くのは家族と行くのとまた違う楽しさがありました。中学部を卒業するので少しだけ寂しいです。

中3「NA」：入学した当初、僕は控えめな性格であまり周囲と打ち解けることができませんでした。今では積極的に発言したり冗談を言ったりできるようになりました。中学校3年間で特に印象深かったことは、中1の体育祭です。初めての体育祭でMVPを獲る事ができたので、とても嬉しかったです。支えて下さった先生方、仲良くしてくれた友達、先輩方には感謝しています。本当にありがとうございました。

中3「NY」：刀根山支援学校に来て3年間があっというまに過ぎました。学校生活は、楽しい思い出がたくさんあります。中1では、あべのハルカスに行きました。中2ではインスタントラーメン記念館に行きました。中3の時は、一番楽しみにしていたのが東京方面への修学旅行です。その中でも、最も楽しみにしていた東京ディズニーシーでは、アトラクションに乗りました。たくさんの思い出ができてとても楽しかった学校生活でした。

☆文化祭☆（1月28日）

午前中の縁日「刀根山スーパーボール(株)」と「頭文字Q」にはじまり、午後の有志発表も大盛況でした。展示も各分教室、豊中第18中学校、刀根山高校、病棟の皆さんの作品が所狭しと並べられ、今年度のテーマ「空前絶後の超絶怒涛の文化祭」の通り大変勢いのある文化祭になりました。多数のボランティアさん、他分教室の先生方、ご協力ありがとうございました。

訪問教育部

☆☆☆作品展示☆☆☆

本校文化祭の作品展示に、訪問教育部の作品も展示しました。各病院の作品を紹介します。

〈愛仁会リハビリテーション病院〉

愛仁会リハビリテーション病院の学習は主に季節感のあるテーマに沿って進行されます。たとえば春には「お花がいっぱい!」、夏には常夏のハワイの日差しを感じて「アロハ!!」秋には「お月見」「いもほり」、冬は「お正月」「鬼とあそぼう!」等々。

今年も四季折々授業で制作した作品を出品しました。

出品作品の一例…こいのぼり、ハイビスカスのレイ、花火のうちわ、おいも、お月見の絵本、空と紅葉の山の絵、鏡餅と餅花リース



〈森之宮病院〉

書初めとお墨付き袋を展示しました。

書初めは好きな言葉や目標などを力強く書き上げました。



お墨付き袋は書初めをコピー・パウチをして作りました。



また、2月2日には病棟主催の節分集会有りました。授業で作った鬼の面をかぶって、節分由来の話と歌を発表しました。牛乳パックに折り紙や毛糸をつけて作った手作りの豆入れを首から提げて豆まきもしました。

◆◆◆小学部◆◆◆

卒業式に向けて卒業生、在校生ともに様々な取り組みをしています。在校生は、卒業生を送る会の出し物の準備や卒業生への動画の作成のお手伝いを頑張っています。どの児童も卒業生のために一生懸命になって取り組んでいます。

卒業生は卒業式の会場に飾るための花を植え、育てています。自分たちで何を植えるか総合学習の時間に調べ、生長を促すためにビニールハウスを作成しました。また答辞を作成すること、歌う曲を考えて練習することに取り組み、卒業式に向けて様々な準備をするとともに卒業への気持ちをじょじょに高めていっています。卒業生の思いに加え、在校生の思いも含めた素敵な卒業式が迎えられと思います。



◆◆◆中学部◆◆◆

1月皆で百人一首で盛り上がり、2月は分教室での思い出の記念品として、お皿に絵付けをして本校に寄贈していただいた釜で焼き上げた、陶芸作品を作りました。また、卒業式の飾りに使用する屏風の作成にも頑張っており取り組みました。

1・2年生は、学年末考査に向けて友達同士で問題を出し合ったり、分からないところは自分で教員のもとに行き質問をしたり、それぞれ自分に合ったやり方で一生懸命勉強を頑張っています。3年生は、志望校への受験に向けて必要な情報収集や面接練習に懸命に取り組んでいます。はじめて経験する面接に戸惑いや不安があり、最初は緊張でなかなか思うように言葉が出てこない様子でしたが、練習を重ねるにつれて自分の言いたいことが伝えられるようになり、少しずつ自信がついてきました。

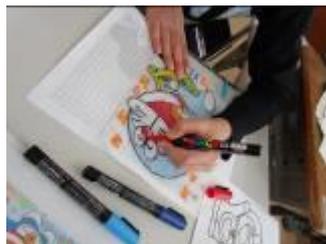


みんなそれぞれ自分の思う未来へ進もうと一生懸命努力しています。



この春、卒業式を迎えられるみなさん、ご卒業おめでとうございます。一歩一歩前に進んで行かれるよう、願っています。

お正月遊び 1月12日



待ちに待った「お正月遊び」。子どもたちは、わくわくしながら登校してきました。

はじめは「凧作り」です。やわらかいシートで作った小さな凧に好きなイラストを描き、丸めた新聞紙の

棒を糸でつないで作りしました。棒を大きく振ると天井近くまで高く舞い上がりました。ろう下で凧を揚げて楽しみました。

次は「こま回し」と「けん玉」です。こまはひもをまくのが難しいですが何度も挑戦しました。上手に回せて喜び子や、もう少しで回せそうな子など、みんな楽しんでいました。けん玉は、玉を乗せることも難しい様子でした。けん玉が得意な子が色々な技を披露する場面があり、その技にみんな釘づけでした。



最後は「ぼうずめくり」です。ルールの説明を聞いてから百人一首の札をめくりました。めくった札によって大逆転が起こるなど最後まで勝敗がわからないのでみんなドキドキしながら楽しんでいました。とても盛り上がったお正月遊びでした。

とても盛り上がったお正月遊びでした。

作品展 1月17日～1月23日

6階小児科病棟デイルームで子どもたちの作品を展示しました。図工や美術の授業で制作した作品やお正月遊びで作った凧を展示し、病院や保護者の方々に鑑賞していただきました。展示された作品を見てとても満足気なおうちの人に話をする子もいました。



防災学習



1月31日(水)
防災学習を行いました。今回のテーマは地震です。事前に聞いてみると、阪神淡路大震災を知らないという児童生徒もいました。はじめに、

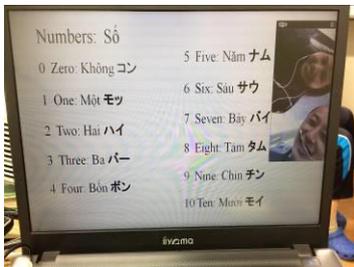
日本は周りを4つのプレートに囲われているため、いつ何時、地震が起こってもおかしくはないことを学びます。次に地震が起きた場合、どうやって身を守るか、を考えました。



そして実際に揺れている建物、揺れの最中に撮影された高層ビルの室内の映像などを見たところ、「うわあ…」「え、なんで(机に)隠れへんの…」とはじめて見る映像にとにかく驚きながらも、冷静に身の守り方を考えることができました。

北大交流学習

2月8日(木)北海道大学病院院内学級のみなさんと交流学習を行いました。今回のゲストはベトナムから参加の佐藤さんと、ハ先生です。ベトナムの挨拶や、学校について紹介してくださいました。ベトナムでは気温10度以下になると、学校が休校になるそうで「そなん(日本の冬は)毎日休みやん!」と児童生徒はみんなびっくり仰天です。ベトナムの言葉で0から10までの言い方を教えてもらい「いっせーのでゲーム」ベトナム語バージョンをしました。日本でも馴染みのあるゲームですが、ベトナム語が難しく、悪戦苦闘。ですが、「なんやったっけ!？」と言っている間にすぐに覚え、真剣に勝負していました。普段の授業とは違った、貴重な時間でした。



クリスマス会



病棟のクリスマス会に参加しました。サンタさんにプレゼント

をもらい、一緒に写真も撮ってもらいました。分教室では、音楽の時間などにみんなで練習した、「アルプス一万尺」と「カントリーロード」をリコーダーやギターなどで合奏しました。最後には、観客席から大きな歓声が沸き上がり、みんな誇らしげな表情でした。心に残るクリスマス会になりました。



お正月あそび



年が明け、分教室ではお正月あそびが開催されました。みんな目隠しして福笑いをしたり、凧を作って飛ばしてみたり、みんな笑顔と元気いっぱいです。

そして、最も盛り上がったのが、百人一首大会です。みんな、先生が詠む歌を集中して聞き、素早い手つきで取り札を取っていきます。その表情は真剣そのものです。



作品展



1月28日(日)に本校にて文化祭、作品展が開催されました。枚方分教室からもたくさんの作品を持って行って展示しました。夏の花火、秋のお月見、冬のクリスマスツリーなど、みんなの想いが詰まった作品が季節ごとに並び、キラキラと輝いています。見ていっただけで、心が温かくなりますね。次は、どんな素晴らしい作品ができるのか楽しみです。